

令和6年度 認定看護管理者教育課程 「ファーストレベル」「セカンドレベル」

募集のお知らせ

	第45回ファーストレベル	第46回ファーストレベル	第23回セカンドレベル
目的	看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を修得する		看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を修得する
開催期間	令和6年6月4日(火) ～7月3日(水) 21日間(105時間)	令和7年1月9日(木) ～2月10日(月) 21日間(105時間)	令和6年9月4日(水)～11月28日(木) 38日間(195時間) 前期:令和6年9月4日(水)～10月9日(水) 後期:令和6年11月8日(金)～11月28日(木)
場開 所催	千葉県看護会館 〒261-0002 千葉県美浜区新港249-4 TEL 043-245-1980 FAX 043-248-7246		
受講要件	1) 日本国の看護師免許を有する者 (准看護師経験は含まない) 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者 3) 管理業務に関心がある者		1) 日本国の看護師免許を有する者 (准看護師経験は含まない) 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者 3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者
定員	45名	45名	40名
受講料	会員 170,000円 (175,950円) 非会員 270,000円 (279,450円)		会員 270,000円 (279,450円) 非会員 370,000円 (382,950円)
選考方法	認定看護管理者教育課程運営委員会で審議の上決定する 1) 受講要件を満たしていること 2) 提出書類の審査 ・ 申込書に不備がないこと ・ 受講動機と学習課題が明確に記載されていること * 詳細は募集要項を参照		
応募方法	<p><ファーストレベル・セカンドレベル申込> 下記1→2の順に申込期限までに両方を済ませる。</p> <p>1. 郵送</p> <p>※ 申込書類は、ホームページからダウンロードする</p> <p>1) 認定看護管理者教育課程申込書、勤務証明書 (様式2-①) (様式2-②) (様式2-③) 各様式ともA4サイズ、片面印刷で提出する 様式2-①受講希望教育課程(第45回ファーストレベル、第46回ファーストレベル、第23回セカンドレベル)の申し込み回にチェックを入れる</p> <p>2) 認定看護管理者教育課程応募書類チェックリスト(様式2-④)</p> <p>3) 返信用レターパック(370円)1枚(受講申込者本人が受け取れる宛名を記載する) * 封筒に「認定看護管理者教育課程申込書類在中」と朱書きし郵送する</p> <p><セカンドレベル受講要件に関する書類(受講要件 3)に該当する者が添付する書類)></p> <p>(1) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者 ☞ ファーストレベル修了証明書の写し</p> <p>(2) 看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者 ☞ 勤務証明書(様式2-③【職位】)を記載する</p> <p>2. 研修システムマナブル</p> <p>1) 千葉県看護協会のホームページの「マナブル」にログインし、利用登録をする。 希望する研修を申込み(受講者本人からの申込)。</p>		
申込期間	郵送	令和6年3月22日(金)～4月12日(金)必着	
	マナブル	令和6年4月5日(金)～4月12日(金)研修申込完了	
不明な点は下記までお問い合わせください (問い合わせ先) 千葉県看護協会 教育部 TEL:043-245-1980 FAX:043-248-7246			

令和6年度 第23回認定看護管理者教育課程セカンドレベル募集要項

1. 目的

看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。

2. 到達目標

- 1) 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。
- 2) 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。

3. 主催

公益社団法人千葉県看護協会

4. 開催場所

千葉県看護会館 千葉市美浜区新港249-4 TEL 043-245-1980

5. 開催期間

- 1) 全期間 令和6年9月4日(水)～11月28日(木) (38日間・195時間)
前期：令和6年9月4日(水)～10月9日(水) 後期：令和6年11月8日(金)～11月28日(木)
*講義等は土・日・祝日に実施する場合もある。
- 2) 統合演習Ⅱにおいて15時間の実習を実施する。
*実習は、研修前期と後期の間の期間に2日間(12時間)行なう。詳細は実施要項で示す。
- 3) 修了証明書授与式 令和7年2月21日(金)
- 4) 看護管理実践報告会
*研修修了後実践を経て、「看護管理実践報告書」を提出する。

6. 研修時間 9:30～16:15

7. 研修内容

カリキュラムは【別表2-2】を参照

8. 研修方法

対面で実施する(プログラムにより一部遠隔授業あり)。

9. 受講要件

＜以下のすべての要件を満たしていること＞

- 1) 日本国の看護師免許を有する者
- 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者(准看護師経験は含まない)
- 3) 以下のいずれかの要件を満たしている者
 - (1) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者
 - (2) 看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者

10. 定員 40名

11. 応募方法および申込期間

下記1)→2)の順に申込期限までに両方を済ませる。

- 1) 郵送 *申込書類は、ホームページからダウンロードする。

(1) 認定看護管理者教育課程申込書①②、勤務証明書

(様式2-①)(様式2-②)(様式2-③)、各A4サイズ、片面印刷で提出

*様式2-①：令和6年度 認定看護管理者教育課程申込書①

*様式2-②：令和6年度 認定看護管理者教育課程申込書②(受講動機及び学習課題)

・ダウンロードした様式2-②は書式を変更しない。

・フォント：MS明朝体、11ポイント ・A4 縦使い、文字数1行45文字

・600字程度 ・文章の最後に文字数をカウントし記入する(○○○文字)

*様式2-③：勤務証明書

- (2) 受講要件に関する書類 ((1) (2) に該当する者が添付する書類)
- ①認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者
 - ・ファーストレベル修了証明書の写し
 - ②看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者
 - ・勤務証明書(様式2-③)【職位】を記載する
- (3) 認定看護管理者教育課程応募書類チェックリスト(様式2-④)
- (4) 前年度セカンドレベル未履修教科目のある者は履修教科目を証明する「履修カード」の写しを提出
- (5) 返信用レターパック(370円) 1枚(受講申込者本人が受け取れる宛先を記載する)
- <注意> *封筒には「認定看護管理者教育課程申込書類在中」と朱書きする。
 *申込書に不備がある場合は受理せず返却となる。不備箇所を訂正の上、指定の期日までに再度申込む。

(6) 令和6年3月22日(金)～4月12日(金)必着

2) 研修システムマナブル

- (1) 千葉県看護協会のホームページの「マナブル」にログインし、利用登録して研修に申し込む。
- (2) 令和6年4月5日(金)10時～4月12日(金)の期間に申込みを完了する。

12. 選考

- 1) 受講要件を満たしていること
- 2) 申込書に不備がないこと
- 3) 受講動機と学習課題が明確に記載されていること

*受講動機と学習課題についての評価基準

評価項目	評価の視点
内 容	1. 受講動機が明確である
	2. 看護管理に関連した学習課題を持っている
	3. 看護現場の問題を捉え分析している
	4. 論旨が一貫している
文章構成	1. 文法上の誤りがなく冗長でない
	2. 誤字、脱字がない
	3. 段落、改行が適切である

13. 選考方法

上記基準を基に認定看護管理者教育課程運営委員会で審議の上決定する。

※受講決定後に受講者を同一施設・事業所内で交代することは認めない。

14. 受講決定通知

令和6年6月下旬に送付する。

15. 修了要件

下記の要件を満たすこと

- 1) 各教科目の所定の時間数の5分の4以上出席していること
- 2) 全教科目の評価はレポートで行う

*レポートは「A」「B」「C」「D」の4段階で評価するが、全て「C」以上であること

16. 修了証明書

認定看護管理者教育課程運営委員会において修了審査し、公益社団法人千葉県看護協会長名で交付する。

17. 費用

- | | | | |
|--------------|-----|-----------|-----------------------|
| 1) 受講料 | 会員 | 270,000円 | (決済手数料込支払費用 279,450円) |
| | 非会員 | 370,000円 | (決済手数料込支払費用 382,950円) |
| 2) 未履修教科目受講料 | | | |
| | 会員 | 1,800円/時間 | (決済手数料込支払費用は別途あり) |
| | 非会員 | 3,600円/時間 | (決済手数料込支払費用は別途あり) |

*修了審査料、教材費等を含む

*その他テキスト代は実費

*教科目レポートの再審査料は10,000円

18. 留意事項

- 1) 未履修教科目は、教科目単位での受講を要する。
*未履修教科目は原則として当該受講年度から1年以内に受講することができる。
- 2) 遠隔授業（Web配信・ライブなど）の場合、1人1台のパソコン（カメラ付き）が必要であり、通信環境の確保が必須となる。
- 3) 受講生は原則として公共交通機関を利用する。

19. その他

個人情報の取扱いは、当協会の個人情報保護規定に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行なう。

【教育目的】			
看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。			
【到達目標】			
1. 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。			
2. 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。			
教科目	単元	教育内容	時間
ヘルスケアシステム論Ⅱ	社会保障制度の現状と課題	・日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障費の(財源)構造と推移	15
	保健医療福祉サービスの現状と課題	・保健医療福祉サービスの提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、訪問看護ステーション等	
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	・多職種によるチームケア提供の実際と課題	
組織管理論Ⅱ	組織マネジメントの実際	・組織分析 ・組織の変革 ・組織の意思決定	30
	看護管理における倫理	・看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定	
人材管理Ⅱ	人事・労務管理	・人員配置 ・勤務計画 ・ワークライフバランスの推進 ・ストレスマネジメント ・タイムマネジメント ・労働災害とその対策 ・労務管理に関する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応	45
	多職種チームのマネジメント	・人的資源の活用 ・リーダーシップの実際 ・コンフリクトマネジメント ・看護補助者の育成	
	人材を育てるマネジメント	・キャリア開発支援 ・人材育成計画	
資源管理Ⅱ	経営資源と管理の実際	・医業収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果 ・適切な療養環境の整備	15
	看護管理における情報管理	・看護の評価・改善のための情報活用	
質管理Ⅱ	看護サービスの質保証	・クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント	30
	安全管理	・安全管理の実際 ・安全管理教育 ・法令遵守 ・災害対策	
統合演習Ⅱ	演習	・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する。	60
	実習	・地域連携を理解するための他施設実習を行う。 (実習施設は、受講者自身の所属種別以外の施設とする)	

合計 195時間

ヘルスケアシステム論Ⅱ	15時間
組織管理論Ⅱ	30時間
人材管理Ⅱ	45時間
資源管理Ⅱ	15時間
質管理Ⅱ	30時間
統合演習Ⅱ	60時間
総時間数	195時間

○演習時間について

- ・演習形態で行う授業時間数は、「統合演習Ⅱ」の45時間を含め、総時間の1/3に相当する60時間を上限の目安とする。